

<掲載レポート>

2024 年 9 月 18 日開催 かなさんぽ「小田原の旅」



神奈川県内に在住または在学・在職中の外国人とその外国人をサポートしたい日本人が日本語を使いながら県内観光地を散策し、神奈川の魅力を学びながら発見するプログラム「かなさんぽ」。今年度の第1回目は神奈川県を代表するお城である「小田原城」と小田原名物の「鈴廣かまぼこ」を訪問しました。日本の歴史を学びながら、様々なアクティビティを通じて日本文化を体験する旅となりました。

参加者はカナファンパートナーズ4名と日本人の大学生4名、留学生6名（中国4名、セネガル2名）での参加となりました。

今回もカナファンステーションよりバスで出発。バスの中では隣の席に座った人のことを15分間の会話を通してよく知った後、他己紹介でお互いのことを全員に紹介しました。みなさん初対面でありながらも、相手の性格や得意なことを理解されていて、他人ならではの

の視点が興味深かったです。約 90 分で目的地である「小田原城」に到着。



まずはみんなでお城の中を見学しました。
パートナーズ会員の方々が分かりやすく小田原城の歴史について説明をしてくださいました。当日は天気も良かったので、天守閣からの相模湾の景色がとてもきれいでした。



その後は、2 グループに分かれて「常盤木門 SAMURAI 館」での甲冑着付け体験と「小田原城 NINJA 館」での忍者体験を行いました。

甲冑着付け体験ではそれぞれ好きな衣装を選び、武士・お姫様・忍者に大変身。衣装を着ると本物の武士・お姫様・忍者になったかのように、写真を撮るときのポーズもみなさん決まっていますね！忍者体験ではデジタル技術を活用したアクティビティで、侵入術や水術、手裏剣などグループのメンバーと協力し、時には競い合いながら忍術の体験をしました。



小田原城周辺を散策しながら 2020 年にオープンをした小田原駅すぐの「ミナカ小田原」でランチをしました。



ランチのあとはバスで 10 分ほど移動をし、小田原名物「鈴廣かまぼこの里」に行きました。ここでは「ちくわづくり」を体験しました。

最初に魚のすり身を使って、ちくわの成形を手作業で行っていきます。実はこの作業が意外と難しいのですが、みなさんとても器用に作られていました。成形ができたならその場で焼き上げ、焼き上がったタイミングで食べることができます。出来立てで自分で頑張ってつくったちくわはやはり絶品ですね。



小田原でのツアーはこちらで終わり、バスに乗りみんなでカナファンステーションに帰ります。

帰りのバスではパートナーズの岡崎さんが考えてくださった「神奈川県クイズ」を行いました。2 人 1 組のチーム対抗戦で行ったのですが、クイズの前にそれぞれのチーム名を決めてもらったのですが、みなさんの個性溢れるネーミングが面白かったです。帰り道もあっという間の時間になりました。みなさま本日は 1 日かなさんぽ小田原の旅にご参加いただき、本当にありがとうございました。

◇◇ 参加者の皆さんの声 ◇◇

- ・皆と一緒にいろんなことを体験し面白かったです
- ・小田原には何度か来たことがあるが、ちくわの手作りは初めてであり、とても楽しかった
- ・はじめての経験で面白かった
- ・今日は色々普段が体験できないことが体験できて、友達もたくさんできました
- ・体験かたくさんあって満足 特に姫さま衣装
- ・自分ではあまり体験しないことができたので楽しかったです
- ・小田原の歴史を知れたり、竹輪麴づくりも楽しく、有意義な体験でした
- ・日頃できない体験で、こういうイベントでしか甲冑を着ることはなかなかないですし、みんなでちくわを作って食べるのも楽しかった
- ・一日、楽しい時間を過ごせました

◇◇ 今回の訪問先 ◇◇

小田原城：<https://odawaracastle.com/>

ミナカ小田原：<https://www.minaka-odawara.jp/>

鈴廣かまぼこの里：<https://www.kamaboko.com/sato/>

◇◇ さいごに ◇◇

今回のかなさんぽの訪問先は、カナファンパートナーズの方々から案をいただき決定いたしました。当日のグループリーダーやバスの中でのクイズなども考えていただき、日頃よりたくさんのサポートに大変感謝申し上げます。

参加してくださった皆様が、新たな神奈川県の魅力を知り、参加者同士での交流を深め、なにより本イベントが皆様にとって有意義な時間になっておりましたら嬉しく存じます。

かながわ国際ファンクラブでは、国際交流ができるイベントを多数企画していきますので、ぜひ他のイベントで今後もお会いできることをたのしみにしております。